

# ウィンド・ミル

塚田南小学校だより 令和5年度学校評価特別号  
令和6年2月28日



風を受け、風を起こし、大きく力強くまわる風車 (WindMill) に願いを込めました。

学校の植物が芽を出したり、彩りをつけてきたりと春の訪れを感じる頃となってきました。

令和5年度の学校評価の集計結果がまとまりました。開校3年目となる今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことで、多くの教育活動を進めることができました。保護者の皆様、地域の皆様にご協力をいただきありがとうございました。

令和5年度学校評価(保護者)集計 在籍 1,203名 回答 1,043名 回答率 86.7%

調査項目	肯定評価 4 + 3	前年度 (±3%)	平均
1 学校は、お便り・ホームページ、面談やメール配信等で学校の様子や家庭・地域への連絡をわかりやすく伝えている。	98.0%	97.2%	3.60
2 お子さんは、楽しく学校に通っている。	94.3%	95.4%	3.63
3 学校は教育活動(授業・行事)に工夫し、適切に行っている。	98.1	96.4%	3.59
4 お子さんの学習態度(意欲的・主体的になど)に、学校での指導が生かされている。	88.7%	89.0%	3.26
5 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	89.3%	90.1%	3.32
6 お子さんは、「英語科」の授業に意欲的に参加している。 内(☆1・2年生)船橋市が低学年英語を行っているための調査	87.7% ☆84.1%	84.8% ☆85.7%	3.29 3.28
7 お子さんは、学習用端末(タブレット)を、ルールを守って使用し学習効果をあげている。(新設)	87.2%	82.8% +4.4%	3.31
8 お子さんの生活態度(挨拶・思いやり・協力・決まりを守るなど)に、学校での指導が生かされている。	92.6%	91.5%	3.35
9 学校はいじめのない学校作り(アンケートや教育相談)に取り組み、悩みを相談しやすい体制がある。	93.5%	91.9%	3.37
10 学校は、お子さんの健康保持や体力向上に力を入れている。	93.5%	92.1%	3.40
11 学校は安全管理のため、校舎内外の環境整備、登下校指導に努めている。	97.6%	96.3%	3.68
12 学校はスクールカウンセラーや相談窓口の設定など、児童・保護者からの相談しやすい体制を整えている。	95.1%	95.9%	3.51
13 家庭では、親子のコミュニケーションを大切にしている。	99.6%	99.3%	3.75
14 保護者として学校での教育活動に興味をもち、登下校見守りなどのボランティア活動に参加している。	77.5%	78.6%	3.09

※4当てはまる 3やや当てはまる 2やや当てはまらない 1当てはまらない の4段階で評価する  
肯定評価とは、4当てはまる 3やや当てはまる の合計割合

令和5年度学校評価(4~6学年児童)集計 在籍 510名 回答 505名 回答率 99.01%

調査項目	肯定評価 4 + 3	前年度 (±3%)	平均
1 学校は楽しいです。	91.6%	91.7%	3.50
2 学習していることがわかります。	96.3%	95.4%	3.63
3 授業中は一生懸命勉強しています。	94.0%	94.7%	3.52
4 外国語の授業に、積極的に参加しています。(新設) (☆1・2年生)船橋市が低学年英語を行っているための調査	86.3% (84.1%)	84.2% (85.7%)	3.36
5 タブレットのルールを守って使い、学習に役立っています	97.0%	97.8%	3.71
6 宿題をきちんとやっています。	91.1%	93.6%	3.50
7 家では、宿題でない勉強や読書もします。	82.9%	87.7% -4.8%	3.37
8 友達に優しく、なかよく協力して過ごしています。	95.6%	97.2%	3.65
9 まわりの人にすすんであいさつをしています。	90.3%	93.4% -3.1%	3.46
10 学校の決まりを守って過ごしています。	97.5%	97.8%	3.66
11 係や日直、委員会の仕事にすすんで取り組んでいます。	95.5%	95.6%	3.64
12 好き嫌いなく給食を食べています。	81.9%	82.7%	3.34
13 交通安全に気をつけて登下校しています。	97.3%	98.5%	3.77
14 すすんで外遊びや運動をして身体を動かしています。	72.4%	80.5% -8.1%	3.14
15 授業はわかりやすいです。	90.9%	93.9% -3.0%	3.57
16 先生は、よく話をきいてくれます。	89.5%	90.8%	3.51

- 4月に行った6年生の全国学力・学習状況調査の結果では(12月号参照)、県・全国と比較して、国語科と算数科ともに高い正答率であり、優秀なことがわかります。また本年度より実施した2~5年生県標準学力調査においても、国語科と算数科ともに県平均より高かったです。昨年度に引き続き、本校では「ICTを活用した『わかる』授業づくり」をテーマに研究を行いました。各学年の調査結果や児童の自己評価(児童評価項目15、昨年度比-3.0%)も踏まえながら、さらに子供たち一人一人の学力を伸ばし、学校でいきいきと学び、活動する姿をお伝えできるよう、今後も授業改善や実践、研究に努めていきます。一人一台端末の活用については、情報モラル教育も行いながら、引き続き適切な利用について児童に指導していきます。
- コロナが5類に引き下げられたことで、各学年の校外学習をコロナ禍以前の形で実施することができました。飛ノ台史跡公園博物館や三番瀬環境学習館、動物園・水族館等、各企業への校外学習だけでなく、ダスキン出張授業、スクールロイヤー出張授業、芸術鑑賞教室、落語教室、モーモースクール、書初め指導、和太鼓体験など、たくさんの講師の先生をお呼びしての授業

が実施できました。本校は、大規模校であるため、校外学習の受け入れ先のキャパシティを超えてしまう可能性があります。学年を複数のグループに分け、交互に各施設に行くなどの工夫をしながら、来年度も児童のキャリア教育が充実できるようにしていきます。

- ③ 開校時からの大きな課題として、登下校の安全とマナーがあります。子供たちの自己評価は高い（児童評価項目13）のですが、下校時の実際の様子を見ると、「一列で歩くこと」を守るのは容易ではないです。保護者の通学路安全対策委員会が始動して2年目、毎日6人の保護者の方に通学路の見守りを行っていただいています。各学年の下校時刻をずらし、混雑緩和を図っていますが、それでも児童数が多くかつ誘導に難しい場所ばかりです。見守りの保護者の方々には、臨機応変に対応していただき、安全に登下校をすることができています。実際に見ていただいた登下校の様子を踏まえ、安全な登下校やマナーについてご家庭でもお話しください。
- ④ 本校における「体力向上」については大きな課題となっています（児童評価項目14、昨年度比-8.1%）。今年度は全学年での水泳指導を実施することができました。冬季は、「クラスみんなで目指せ！体力ふなばしナンバーワン！」（市教育委員会）の長縄種目に取り組みました。その他、「マラソン週間・マラソン納会」、ロング昼休み「のびのびタイム」、外部講師を招聘しての「走り方教室」「タグラグビー、テニピン等の各運動」を行いました。秋季市民陸上大会や駅伝大会におけた練習に多くの児童が積極的に参加し、教員も児童と一緒に汗を流しながら体力向上に取り組みました。来年度は、体力向上及び外遊びのさらなる充実に向け「のびのびタイム」の実施回数を増やしていきたいと考えています。
- ⑤ 保護者面談・希望制面談では、子供たちの学校での様子や学習状況等をお伝えしました。今年度実施した10月と12月の面談は時期が近かったことから、来年度は7月に保護者面談、12月に希望制の教育相談を実施します。10月は前期末の通知表で子供たちの成長をお伝えするとともに、音楽祭のリハーサルを公開し、学校にお越しいただく機会を継続します。スクールカウンセラーへの相談もたくさんの児童・保護者にご利用いただいています。その他担任への相談事は、毎月設定されています教育相談日をぜひご活用ください。本年度は、全校児童による運動会を実施し、多くの保護者に参観していただきました。今後も学校行事の公開については、公開方法を考え、学校教育活動へのご理解やご協力を得ていきたいと思っています。



待ちに待った水泳指導



全校児童で開催した運動会

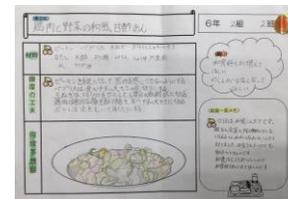


スクールロイヤー出張授業

- ⑥ 食育の一環として、「食の塚南応援団～和食大好き～献立」と題し、6年生が給食の献立を考え、学校栄養士と連携し、実際の給食として全校児童に食べる取組をしました。保護者対象の試食会をサポートズクラブ主催で開催し、大変好評でした。試食会への応募が多数であった

ため、今後もサポートズクラブと協力し、継続していきたいと思っています。本年度から全校でフッ化物洗口の取り組みを始めました。来年度も引き続き取り組んでいきます。

- ⑦ 挨拶について、児童会が主体となって「あいさつ運動」に取り組んできました。しかしながら、子供たちの意識（児童評価項目9、昨年度比-3.1%）や実態（教職員評価：挨拶する児童が増えてきたがまだまだだと思ふ・挨拶をしても無言ですれ違う児童がいる）からすると、引き続きあいさつの大切について粘り強く児童に伝えていく必要があります。今後も教職員がすすんで児童に挨拶をしていくとともに、児童が主体となってあいさつに取り組む活動を進めていきます。



6年生考案の和食献立



児童会あいさつ運動



学校運営協議員の皆様より

学校評価の結果から保護者が大変協力的であり、学校の教育活動に感謝の気持ちを述べられている方が多いです。また、児童の自己評価や保護者評価を見ますと、それぞれの評価が似た傾向にあることから、学校生活等において家庭でよく共有がなされていると思います。学校に対する評価が肯定的であり、学校経営が良好であると考えられます。

児童数が多い中で苦労はあると思いますが、休み時間の活動や体力向上に向けた取組が必要ではないかと思いました。あいさつについては、互いに目を見て元気に挨拶ができるようになることを100%に近づけてほしいと思います。家庭の協力も得ながら、ゆとりある教育活動ができるよう家庭セミナー等も取り入れていけたら良いと思います。

児童の持ち帰りの荷物が重いという意見があるので、引き続き、教科書などの学習用具を置いていく等の対応を継続してください。西門の防犯カメラの設置について意見があるので、学校運営協議会としても学校や地域と話し合い、良い方策を検討していきたいと思っています。

塚田南小学校の特色を生かした取組をしていきたいと考えます。この地域にはたくさんの資源があります。「サポートズクラブ」をはじめとした保護者組織についても、大きな特色の一つです。先進的な取組を入れた、地域とともに歩む学校づくりを全面に出していけたら良いと思います。

～川野友孝様 鈴木祐子様 池田久人様 杉本太郎様 成瀬有様 元吉直美様 石田渉様

ありがとうございました。～

